

荷主企業に求められるサプライチェーン全体最適化の視点

- 荷主企業は「運べなくなるリスクへの回避」「法令順守」「物流費削減」などの課題に直面する
物流部門だけでなく、サプライチェーン全体最適化を図り、顕在化する課題への対応が必要

荷主企業が直面する課題

対応方針

運べなくなるリスクの回避と法令順守対応(CLOの設置)

- ドライバーの残業規制により輸配送力が減少し、繁忙期には輸配送不足が顕在化。需給バランスの崩壊で、モノを運べないリスクが顕在化
- 物資と流通の効率化に関する法律が2024年に可決され、物流効率化を図るための計画策定義務や物流統括責任者の選任、罰則規定などが盛り込まれる

物流業務の自動化による省力化と高度化で
 滞留時間を削減し、効率化を推進

物流効率化法に基づきCLOを中心に社内体制を整備、**計画策定から実行までを一元管理し法令順守と経営方針の連携**を図る

物流業務の効率化・高度化

法令を遵守した安全な配送

CLOによるKPIモニタリング

サプライチェーン全体の非効率性

- 需要予測の精度不足や部門間の連携不足により、在庫の最適化ができていない
- これにより、過剰在庫と在庫切れが同時に発生する非効率性が生じている

物流部門だけではなく
**サプライチェーン全体でのデジタル化・AI活用
 連携による効率化**が必要

需要予測の高度化

生・販・物全体最適を
 見据えたSCM計画高度化

「資本コストを意識した経営」に対する貢献

- 労働人口減少による人件費上昇と原油などの物価高騰で物流コストが増加
- 一方、東京証券取引所が「資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応」を公表するなど、資本コスト・株価を意識した経営へのニーズが高まる

業務省力化・配送物量平準化・
**効率的な生産計画による物流費削減、
 SCMへのROIC管理の実践**

在庫適正化

生産計画の最適化

SCM/ROIC管理の実践

GHG排出見える化・削減、SCOPE3への対応

生産、輸配送で排出されるGHGによる環境汚染に対する規制対策が必要

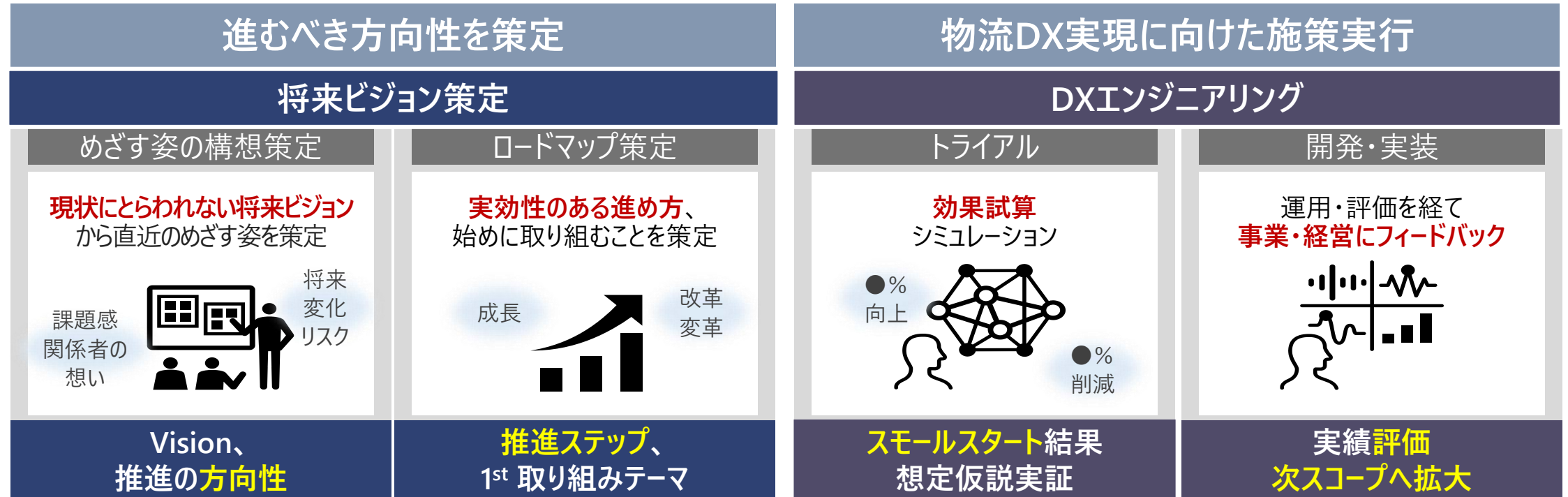
EV導入によりGHG排出量を削減

グリーン配送

荷主企業に対する日立のアプローチ

– サプライチェーン全体最適化を図りつつ、直近での法令順守やコスト削減への施策実行が必要

日立は**方向性策定**と**物流DX実現**に向けた施策推進の両面に精通しており
お客さまのサプライチェーンの課題や取り組み状況に応じてカスタマイズしたアプローチをご提案



サプライチェーンの課題に対する日立のソリューション

–日立は多様なアセットを保有し、IT×OT×オートメーションでサプライチェーン全体の効率化・最適化を実現

